

住宅の広さと住宅用分電盤の回路数

内線規程205節等を参考にしたのぞましい分岐回路数の表です。

■ α ：厨房用大型機器、ルームエアコン、衣類の乾燥機などの設置数により増加させる分岐回路数(200Vの分岐回路を含む)を表わします。

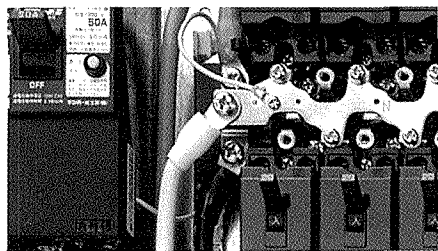
住宅の面積	分岐回路数	電灯用	一般コンセント用	
	計		台所用	台所用以外
50㎡(15坪)以下	4 + α	1	2	1
70㎡(20坪) //	5 + α	1	2	2
100㎡(30坪) //	6 + α	2	2	2
130㎡(40坪) //	8 + α	2	2	4
170㎡(50坪) //	10 + α	3	2	5
170㎡(50坪)以上	11 + α 以上	3以上	2	6

銅母線容量について

※②

一般に導体の許容電流は、導体を流れる電流の大きさと温度上昇の関係で定められます。JISC8328、JWDS0007では、住宅盤に定格電流を規定の方法で通電した時、その温度上昇値の上限が50℃以内になるよう規定されています。

テンパール住宅盤の銅母線は、全ての器種についてこの規格に適合しており日本配線器具工業会の認定試験にも合格しております。



住宅盤規格による母線最小太さ (Ⅳ電線の場合)				内線規定による幹線最小太さ (Ⅳ電線の場合)		テンパール住宅盤の 母線太さ		
住宅盤の 定格電流	主開閉器の 定 格 電 流	断 面 積		最大想定 負荷電流	断 面 積	Ⅳ電線	銅バー	
		JWDS	JIS					
30A	30A	単心3.2mm より線8mm ²	8mm ²	30A	2.6mm ²	8mm ²	8～14mm ²	
60A	40A	単心3.2mm より線8mm ²	14mm ²	40A	8mm ²	14mm ²	14mm ²	
	50A	14mm ²		50A	14mm ²			
	60A	14mm ²		60A	14mm ²			
100A	75A	22mm ²	38mm ²	75A	22mm ²	22mm ²	※㊟ 14～36mm ²	
	—	38mm ²		90A	30mm ²	38mm ²	※㊟ 30mm ² 36mm ²	
	100A	38mm ²		100A	38mm ²			

住宅用分電盤

施工及び取扱い上のご注意

■漏電遮断器はなるべく月1回程度試験ボタンを押して動作を確認してください。

■分電盤は、操作しやすい露出して乾燥した場所にお取付けください。
戸棚の内部、便所の内部、浴室などには取付けないでください。〈内規155-1〉

■台所・浴室などの高温多湿になる可能性のある場所、粉塵、腐食性ガス、振動衝撃などがある環境でのご使用は避けてください。

■ブレーカなど内部機器を取付けたままでの施工、工事は塵埃が機器内に入る可能性があります。

内部機器を取外すか、適当なカバーをかけて施工してください。

■単相3線式分電盤の分岐、200V回路には、必ず2P2E 100/200V用(B-2E型またはB-2H型)をご使用ください。

■工事終了後、必ず端子ねじを増締めしてください。

内線規程(JEAC 8001-1990)

151-1 漏電遮断器などの取付け

22. 住宅の電路には、漏電遮断器を施設することを原則とする。

■内線規程で住宅の電路には漏電遮断器の取付けが原則になりました。漏電遮断器が組込まれていない分電盤を住宅の電路にご使用される場合、別途主幹又は分岐回路に漏電遮断器を取付けてください。

